



NO9

学校通信 みわ道 Plus

令和6年10月3日
筑前町立三輪小学校
校長 荒木 賢治

修学旅行・林間学校 学んだことを使いました? どんな力がつきました?

★9/18~19 暑さの中の修学旅行



室内の集会で折り鶴を奉納

9月であるのにかなりの猛暑の両日でした。天候には恵まれたもののここまで暑いと体力も削られていきます。しかし、そこは6年生。暑さにもめげずに計画を遂行していきます。6年生全体や各グループの目当てを意識して活動していた姿がありました。もちろん想定外のことが起きた場面はたくさんあったと思います。文化フィールドワークでは計画通り時間内に見学できなかつたり、ハウステンボスでは楽しみにしていたアトラクションがあつてなかつたり…それでも自分たちなりにその場の問題を解決し、楽しさを失うことなく修学旅行を満喫していました。また原爆投下された当時の長崎の現実から、見て聞いて学んだことで“平和”を希求していく意味も実感できたことでしょう。二日間の6年生の学びに拍手を送ります。

★9/25~26 集団の力を発揮しよう



整列の仕方もある抜群…

初日は涼しく、二日目は暑く…といった二日間でした。“集団宿泊訓練”の要素も強い5年生の林間学校は時間や決まりをしっかり守った中で、楽しく活動していくことが求められます。各グループの班長や役割のある担当さんの洗練された動きが光ります。それでも初日の※「里地里山ウォークラリー」ではなかなか地図通りのコースを回っていくことができません。グループの多くは悪戦苦闘しながらのゴールとなりました。しかしゴール後はどの子どもも満足な笑顔。最後のグループがゴールしたら自然と拍手が起きました。そして夜のキャンドルの集いへと進みます。ここでは学年集団の姿が光りました。厳粛な場面、笑い盛り上げる場面、場に応じて上手に雰囲気切り替えることができていました。中でも各チームの出し物は圧巻。思い出に残るキャンドルの集いだったことでしょう。

次の日の野外炊飯も計画通り実践できました。5年生もこの二日間で大きな力をつけることができました。そんな5年生に拍手を送ります。

※地図を手がかりに設定してあるポイントの問題を解きながらコースを回っていきます。

花壇整備・ガーデニングボランティア

年度当初から少しずつ活動を続けながら、以前の花壇を整理していただいています。バスを降りると今までとは少し違った空間が目飛び込んできます。ボランティアの方のイメージで楽しさやおしゃれさなどのコンセプトのもと、その製作は続いています。今後どのように変わっていくのでしょうか。ボランティアの方の活動に感謝いたします。



おしゃれな空間が広がる